長崎市立大園小学校学校だより

「できた！」

令和４年１１月１８日

No.１９

文責　校長　木下和敏

子どもたちの表現活動が充実

１１月１０日（木）に長崎ブリックホールで長崎市小学校音楽会が開催されました。この音楽会は、一昨年、昨年とコロナ感染防止のために中止しており、３年ぶりの開催となりました。本校からは４年１組と４年２組が出場し、１組が「ベテルギウス」、２組が「群青」の合奏を披露しました。小音会出場学級を励ます会を８日に行い、全校の前で演奏してくれました。ゆっくりとした心地よい時間を過ごすことができました。本番のブリックホールの舞台では、励ます会以上の合奏を大舞台で行うことができました。学級が一つとなって取り組むことができ、子どもたちの心も大きく成長したと思います。

５年生は平和学習「見つめよう 感じよう 長崎の魂を～原子雲の下に生きて～」に取り組んでおり、最後のまとめの時を迎えます。国立長崎原爆死没者追悼祈念館で活動する「永遠の会」のご指導をいただきながら、「原子雲の下に生きて」の朗読活動に取り組んできました。朗読活動は「朗読班」「背景班」「広報班」「音響班」で一つのチームを作り、これまでの平和学習で培った知識等や言葉から、作者の思いを想像し、表現するようにしてきました。１４日（月）には、長崎市平和教育再編部会の方や市内小・中学校の先生方を迎え、体育館で公開授業を行いました。たくさんの人に見つめられる中での授業でしたが、１組も２組もめあてにそって対話をする授業を見ていただくことができました。子どもたちが目指すゴールは「平和朗読会」です。１１月２２日（火）１３時５０分から体育館にて、子どもたちが被爆者に思いを馳せ、平和の尊さを訴える思いを込めて朗読会を開催します。多くの保護者・地域の方にご参観いただきたいと思いますが、マスクの着用と入り口での手指消毒を必ず行っていただき、会話はお控えいただくようにお願いいたします。また、発熱などの風邪症状がある方は、申し訳ありませんが来校をお控えください。

おおぞのレスキュー

町内の各所にポスターが掲示されていますが、本校を会場に「万一に備える自主防災イベント」が開催されます。主催は地域コミュニティーです。煙体験、放水体験、救命体験など長崎市防災危機管理室や北消防署、水道局の方の力を借りてのイベントとなるようです。命を守るための体験になると思いますので、お時間があればお子様と一緒にご参加ください。

日時：令和４年１１月２０日（日）10:00～12:00
場所：大園小学校運動場（雨天時は体育館）
問合せ：おおぞの地コミ(070-4493-2630)